

## 日本精神神経学会専門医認定試験問題解答と解説 第3集 お詫びと訂正

第8回問題63 (p117) と、第9回問題28 (p181) において、パニック障害の鑑別疾患について出題されていますが、内容に矛盾があるとの指摘がありました。

この2題は、カプラン臨床精神医学テキスト第3版を根拠としています。

根拠となった第3版第1刷 (井上令一監修) p444 には、下記の記載があります。

「パニック症と間違える疾患として、甲状腺機能亢進症および低下症、副甲状腺機能亢進症を記載しており、表9.2-3には、副甲状腺機能低下症をあげています。しかし、第4刷では修正され、甲状腺機能亢進症や副甲状腺機能低下症のみが挙げてあります。臨床的には、第4刷の記載が適切です。」

以上より、第8回問題63では、e. 副甲状腺機能低下症はパニック障害と鑑別すべき疾患となりますが、他の疾患と比較して頻度は少なく、最も重要度が低いと言えるため、正解ですが、専門医試験の問題としてはふさわしくないと判断します。第9回問題28では、d. 甲状腺機能低下症、e. 副甲状腺機能亢進症は、共に正解です。

新興医学出版社